

報道各位

2007年10月12日

J. フロント リテイリング株式会社
株式会社 松坂屋
株式会社 大丸

2007年 松坂屋・大丸のお歳暮について 共同企画商品の導入で、経営統合のメリットをアピール！

松坂屋と大丸は、11月1日（木）からお歳暮ギフトの承りをスタートいたします。

経営統合のメリットをお客様に実感していただくため、両社が協力して“今までなかった”目新しい商品を大幅に新規導入！統合によりパワーアップした商品開発力を背景に、松坂屋と大丸のバイヤーが共同開発した商品が新登場するほか、人気商品の相互乗り入れにより、両社のお歳暮カタログには従来取り扱っていなかったブランドや地方の名品が多数加わります。

共同企画商品（共通タイトル・共通商品） 全107点

松坂屋と大丸のバイヤーが共同で開発した新企画商品を、タイトル、商品ともに両社共通で展開します。お歳暮カタログの誌面は、共通のデザインで製作し、品番以外は、商品の写真、キャッチコピーなどすべて共通です。

バイヤーが選んだ「美味厳選」 50点

「美味厳選」のタイトルは、従来松坂屋のカタログで使っていましたが、「(松坂屋と大丸の)バイヤーが選んだ美味厳選」として内容を一新し、両社の共通タイトルに採用しました。松坂屋名古屋店の「ジョエル・ロブション」、大丸東京店の「クイーンアリス」など、松坂屋・大丸各店舗で人気のブランドがギフトセットとして登場するほか、両社のバイヤーが素材、製法、産地にこだわって厳選した逸品をご紹介します。それぞれのお歳暮カタログに巻頭特集として掲載し、お客様に経営統合をアピールします。

アイスクリーム特集 9点

冬のギフトとしても需要が高いアイスクリーム。最近はパティシエや高級ホテルのアイスクリームが注目されています。そんな“プレミアム志向”にお応えするため、「キハチ」「クイーンアリス」などのパティシエのアイスや「ペニンシュラホテル」「リーガロイヤルホテル」などの高級ホテルのアイス、さらに「ゴディバ」「ハーゲンダッツ」「ディズニー」などの人気ブランドを集めました。

少量・適量パック 15点

ライフスタイルの多様化に対応し、1食分ずつ冷凍保存できる少量・適量パックを企画。お正月料理にも重宝するかに、数の子をはじめ、おこわ、麺類、スープなど多彩に取り揃えました。

銘酒特集 33点

松坂屋・大丸のバイイングパワーを合わせ、日本各地から清酒17点、焼酎13点、ビール3点を厳選。特に清酒ギフトは「金賞受賞酒」を7点集めて特集しました。酒質も「大吟醸」「純米大吟醸」「吟醸」「古酒」、産地直送の「生酒」などが揃い、お好みに合わせてお選びいただけます。



DAIMARU



Matsuzakaya

共同企画商品（共通タイトル）

共通のテーマのもと、商品を相互に紹介しあいながら、独自に編集した商品群です。

お歳暮カタログのタイトルは共通ですが、松坂屋と大丸では取り扱い商品が一部異なります。

街自慢十三都 全国ネットワークが強みのJFRグループならではのギフト！

従来、大丸は各店舗（札幌・東京・京都・大阪・神戸・高知・鳥取・今治・下関・博多）のある都市から、その土地ならではの味をお届けする「十都自慢」を展開していましたが、これに松坂屋の店舗のある名古屋・静岡・横浜を加え、新たに「街自慢十三都」として両社で展開します。

最近は“お取り寄せブーム”が定着し、本場の味や街の顔ともいえる老舗の味をお届けする地方色豊かなギフトの人気が高まっています。統合により、日本全体をカバーする店舗網（東北を除く）が形成されたJFRグループならではのギフトです。

展開点数 松坂屋 110点 大丸 222点

商品交流

松坂屋、大丸の人気商品を相互乗り入れ。両社の協力により、“今までなかった”商品を増やし、ラインアップの充実を図りました。

お歳暮カタログでは、独自のテーマ、編集の中に交流商品を取り入れています。

<例>

- ・松坂屋の「カトレヤギフト（全国送料無料）」、大丸の「冬の特選ギフト（全国送料一律210円）」各500点のうち、商品交流により約250点を共通で展開します。
- ・洋菓子ギフトに、両社の人気商品が相互乗り入れ。話題のパティシエやショコラティエのスイーツが充実しました。
- ・松坂屋では、大丸が提携しているフランスの三つ星シェフ「ポール・ボキューズ」を初めて取り扱います。

今後も、お客様のご満足を高めるため、クリスマス、おせち、福袋など、松坂屋・大丸の共同企画を推進していきます。

お問い合わせ先

J. フロント リテイリング(株) 広報・IR部 03-6895-0178
(株)松坂屋 総合企画室 広報担当 052-264-7028
(株)大丸 本社経営企画室 広報担当 06-6281-9002

※松坂屋、大丸それぞれのお歳暮ギフトについては、両社のリリースをご覧ください。



DAIMARU



Matsuzakaya